

令和7年度 道徳教育全体計画

宮城県加美農業高等学校

関係法令

- ・ 日本国憲法
- ・ 教育基本法
- ・ 学校教育法
- ・ 学習指導要領

校 訓

耕 心

保護者の願い

- ・ 面接・論文・課外指導の強化
- ・ 基礎学力向上
- ・ 農業教科関連の資格取得
- ・ 地域や企業と連携した農業教育
- ・ 最先端の技術や知識を学べる農業教育の充実
- ・ 部活動指導の強化

各教科・科目

国語	・ ことばの意味を深く考え活用することとおし、「話す」「聞く」「書く」「読む」などの国語力を育成し、それらを用いて互いの立場や考えを尊重しあえる態度を育む。
地理	・ 日本及び世界の歴史的過程と地理的認識を養い、生活・文化の多様性を理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
公民	・ 現代の倫理・社会・政治・経済・国際関係について理解し、自己との関わりに着目して、現代社会に生きる人間としての在り方を考察する力を育てる。
数学	・ 少人数指導を生かして、生徒同士が学び合う機会を設ける。その学び合いをとおし、生徒間の信頼関係を構築し、相手を思いやる気持ちを育てる。
理科	・ 自然の事物・現象についての理解を深めることにより、道徳的判断力や環境の保全に寄与する態度を育成する。また、実験・観察をとおし、生命を尊重する心や豊かな心を育む。
保健体育	・ 集団行動の中で、他との調和を図りながら規律を守る態度を養う。また、ゲームをとおし、ルールを遵守する公正な態度を育てる。 ・ 健康・安全・環境を学び、命を尊重する心を育む。
芸術	・ 創造的活動をとおし、美的感性と芸術文化についての理解を深め、芸術を愛好する心情や豊かな情操を養う。
外国語	・ 外国語を通じて異文化理解を深めることにより、世界の中の日本人としての自覚を持ち、国際的視野に立った行動ができるよう育成する。
家庭	・ 男女が協力して家庭や地域社会の一員としての自覚を持って、自分の生き方と考え、生活をよりよくしようと努める実践的能力を育成する。
農業	・ 栽培、飼育をとおし、生命の尊さを理解するとともに豊かな心を育む。 ・ 実験実習をとおし、安全教育と社会人としての心構えや礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な態度を育てる。
工業	・ 実習における決まりを遵守して、安全管理との関連を理解し、規範意識を育む。 ・ 自習をとおし、技術的な課題を自ら見つけ、工夫・改善を行う態度を養う。

学校の教育目標

- 1 高い志を持ち、自ら意欲的に学ぶ生徒の育成
- 2 情操豊かで、心身ともに健全な品格ある生徒の育成
- 3 社会性を身につけ、地域を支える人材の育成

道徳教育の重点目標

- ・ 道徳性を涵養し、自分自身及び他者との関係において主体的に行動ができる生徒を育成する。
- ・ 生徒一人一人が道徳的価値や人間としての在り方生き方に関する自覚を深め、豊かな心を育て、未来に向けて人生や社会を切り開いていこうとする道徳的実践力を高める。

各学年の重点目標

第一学年

- 1 授業を基本に様々な学習環境を整え、主体的に取り組む姿勢と基礎学力を身につけさせる。
- 2 生活習慣の安定を図り生活環境を整え学校生活の基盤をつくる。
- 3 進路意識を高め、進路希望の実現に向けた進路指導の充実。
- 4 「豊かな心」と「社会人基礎力」を育てる。

第二学年

- 1 中堅学年としての自覚
- 2 自主的・自立的活動への支援
- 3 進路意識の高揚と学習意欲の向上

第三学年

- 1 最上級学年として責任自覚ある行動をとる。
- 2 生活環境を整え、安定した生活習慣の定着と学校生活の基盤をつくる。
- 3 3学年全員進路実現・全員卒業を達成させる。

特別活動

HR活動	・ 集団生活をとおし、集団の規範を尊重しつつ、互いの個性を育成する。 ・ 事故の役割を自覚し、責任を持って諸問題の解決にあたり、自律的な生活態度を育てる。
生徒会活動	・ 自治活動をとおし、互いに協力しあう協働性をはぐくむ。 ・ 学年を超えてともに協力して活動を行うことで、よりよい集団生活・社会生活を築こうとする態度を養う。
寮活動	・ 規則正しい日課にしたがった共同生活を営む中で、望ましい社会人としての資質を体得する。 ・ ボランティア活動をとおし社会性を高め、共同して物事に取り組む態度を養う。 ・ 寮生活における自主活動によって寮生活の充実・発展を図り、将来よき公民となる資質を養う。
学校行事	・ 各行事の実行に向けて、責任感と共同性を養う。 ・ 体験的な活動をとおし、思いやりの気持ちと集団への所属感を育む。

進路指導

- ・ インターンシップや企業訪問をとおし、社会の常識、挨拶から始まるコミュニケーション能力の大切さや有効性を学ぶ。
- ・ ローターリー面接や外部講師の活用で、礼法指導や礼状の添削により社会生活に必要な資

生徒指

- ・ 登校指導での遅刻及び頭髪・服装指導
- ・ 集会における整列・作法指導
- ・ 交通安全マナーアップ指導
- ・ 携帯電話の取り扱いなどの情報

体験活動

- ・ 加美農教育ファーム
- ・ ボランティア清掃
- ・ 販売実習

環境整備

- ・ 誰もが安心して生活・学習に取り組むことが出来る環境づくりに努める。
- ・ 日常生活における他人を思いやる心の育成
- ・ 校則をはじめ諸規定に対する規範意識の確立
- ・ 社会に貢献する精神の育成
- ・ 社会における基本的生活習慣の確立
- ・ コミュニケーション能力の育成

家庭・地域社会等との連

- ・ 学校、家庭、地域の相互理解に努め協力体制を確立する。

一声運動、文化祭、奉仕活動、学校開放講座、インターアクト、